



平成 28 年 3 月 1 日

各 位

会 社 名 アイビーシー株式会社
代表者名 代表取締役社長 加藤 裕之
(コード番号：3920 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 経営管理部長 吉田 知史
(TEL. 03-5117-2780)

株式会社 S k e e d との合弁会社設立に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 3 月 1 日開催の取締役会において、株式会社 S k e e d（本社：東京都目黒区、代表取締役 CEO：明石 昌也、以下「S k e e d」）との提携により合弁会社を設立する計画に基本合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の目的

当社は、平成 14 年 10 月の創業以来、ネットワークシステムの性能監視を中心にツールの開発・販売、性能評価サービスなどに特化したネットワークシステムベンダーであり、昨年 9 月 15 日には東証マザーズに上場し、同分野において高い評価を得ております。特にビッグデータや IoT (Internet of Things) の活用が本格化し、障害予兆の特定が困難かつ複雑化していく環境の中で、コンピューター・ネットワークシステムの安定稼働や品質向上を実現する当社のソリューションの重要性はますます高まっております。

一方、S k e e d は、創業以来培ってきた P2P 自律分散ネットワーク技術をベースに、IoT 時代におけるネットワーク基盤の技術開発および事業化に向けて様々な活動を推進してまいりました。平成 25 年には総務省の研究開発プロジェクト「ロバストなビッグデータ利活用基盤技術の研究開発」に同社の基盤技術が採択され、昨年 7 月には、富山県氷見市など自治体との協力による実証実験を実施、本年 2 月には、北九州市における高齢者見守りサービス実証実験を実施しております。

また、昨年 5 月には、AllSeen Alliance に加盟し、IoT 基盤技術の標準化活動にも積極的に参画しております。

このたび、当社が提供するコンピューター・ネットワークシステムの性能監視技術と S k e e d が有する P2P 自律分散ネットワーク技術の融合により、急速に立ち上がりつつある IoT 市場への新しい IoT 情報基盤の開発および提供、また P2P 技術の応用におけるブロックチェーン（分散台帳技術）などの先端的技術開発を目的に合弁会社を設立することで合意いたしました。

2. 合弁会社の概要

本合弁会社の設立は、平成 28 年 4 月を予定しております。

その他、本合弁会社や提携内容に関する事項および業績見通しは現時点で未定となっております。確定次第、公表いたします。

3. 合併相手先の概要

(1) 名 称	株式会社S k e e d			
(2) 所 在 地	東京都目黒区目黒一丁目6番17号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役CEO 明石 昌也			
(4) 事 業 内 容	分散コンピューティング技術やネットワーク制御技術などを用いたソフトウェアによる、ネットワークソリューションおよびデータマネジメントソリューションの製品の企画、開発、販売			
(5) 資 本 金	244,274,750円(平成28年2月29日現在)			
(6) 設 立 年 月 日	平成17年4月26日			
(7) 大株主及び持株比率	ウイングアーク1st株式会社 18.1% モバイル・インターネットキャピタル株式会社 13.0% 株式会社クレスコ 11.9% (平成28年2月29日現在)			
(8) 当 社 と の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。		
	人 的 関 係	該当事項はありません。		
	取 引 関 係	該当事項はありません。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
	純 資 産	243百万円	350百万円	571百万円
	総 資 産	322百万円	389百万円	715百万円
	1株当たり純資産	181.11円	165.70円	209.68円
	売 上 高	202百万円	270百万円	312百万円
	営 業 利 益	8百万円	6百万円	18百万円
	経 常 利 益	7百万円	6百万円	53百万円
	当 期 純 利 益	6百万円	4百万円	46百万円
	1株当たり当期純利益	8.23円	2.74円	19.63円
	1株当たり配当金	—円	—円	—円

4. 日 程

- (1) 取締役会決議 平成28年3月1日
- (2) 合併会社設立 平成28年4月(予定)
- (3) 合併会社事業開始 平成28年4月(予定)

5. 今後の見通し

本件による当社への今期業績に与える影響は現時点では未定となっております。今期業績に与える影響が大きくなるが見込まれる場合は、別途公表いたします。

以 上

(参考)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前期実績 (平成27年9月期)	977百万円	319百万円	301百万円	182百万円

なお、平成28年9月期の業績予想につきましては、平成28年2月5日公表の「平成28年9月期 第1四半期決算短信」に記載のとおり、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益について前期（平成27年9月期）を上回るものと見込んでおります。